

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」長岡校			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日 ～ 2025年 12月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48	(回答者数)	39
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日 ～ 2025年 10月 8日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1 月10 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者の特性等にに合わせて専門性のある支援を行っている	支援にあたる職員を固定化せず、色々な視点でご利用者を観察、評価している	事業所に所属していない専門職や法人内のベテランの指導員の意見を伺い、支援に反映させる
2	保護者様からのアンケートでは満足度の項目で軒並み耐火評価をいただいた。 明るい雰囲気の仕事所であり、楽しんでご利用いただいていると思う。	職員同士が普段からコミュニケーションを図り、職種や経験年数に関係なく意見を出し合える雰囲気にしている。その雰囲気が明るい事業所の雰囲気になっている置換上げている。	これまでと同様に職員間で意見を出し合える雰囲気を大切に、ご利用者の有意義な時間となるように新しい取り組みや振り返りを行っていく。
3	保護者様からのアンケートでは「保護者への説明等」の項目でも高い評価をいただいた。 支援後のフィードバックを丁寧に行っている結果と考える	フィードバックの時間を15分と設定し、保護者様にわかりやすい言葉で丁寧な説明を心掛けている	フィードバックだけでなく、SNSやホームページなども活用していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が狭く、運動など身体を使った支援に限りがある	事業所が狭い	限られたスペースでできる支援内容の考案と事業所内の整理整頓によって可能な限り、支援スペースを確保する
2	事業所で行っている保護者様向けの交流会や相談対応、研修会のご案内などの周知が不十分	相談対応についてはご利用開始時の説明のみで、改めて説明することがなかった。 交流会はその時のテーマ（就学前の悩みや不安 等）によってお声がけする方を選定している	相談対応だけでなく避難訓練など、事業所で行っている支援以外の活動を広く周知していく必要がある。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」長岡校

公表日

2026 年 2 月 14 日

利用児童数 48

回収数 39

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	11	2	0	身体を動かすのが好きなのでもう少し広いとありがたいです。	身体を動かす支援の時は机を把持に寄せるなど、可能な限り対応させていただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	37	0	1	1		日によって出勤している職員数が異なりますが、勤務している職員で良質な支援ができるようにしてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	7	2	2	防音があってもよい	校舎が賃貸であり、また、限られたスペースのため防音対策などは難しい面もあります。必要に応じて他の利用者様がない時間帯へのご案内等をさせていただきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30	7	2	0	・少し狭く感じる ・Co2濃度が高い気がするので換気を入れたい	限られたスペースですが、活動内容に応じて机の配置を変えるなどして対応したいと思います。また、室温が下がらない範囲で換気を行います。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35	2	1	1	本人のペースやその日の調子を理解して下さっていると思います。	いろいろな職員の手でお子さんの特性を把握して支援に活かしていきます。また、当日の調子を考慮して支援を提供します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34	4	0	1		お迎え時のフィードバック等でどのような支援を提供したか丁寧な説明を心がけます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	38	1	0	0		個別支援計画の作成についてはモニタリングにてご利用者様の状況や保護者様のニーズを聞き取り、各職員からの意見を基に作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	3	1	2		個別支援計画の作成や支援の実施等については、放課後等デイサービスガイドラインの指針に基づいて行っています。その内容について、保護者様への丁寧な説明を心がけます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	2	0	3		事業所では支援計画に則って支援を行っています。支援後のフィードバックにて支援の内容やご利用者様のご様子を丁寧に説明するように心がけます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	30	5	0	4		同じ支援目標でもご利用者様のご様子に合わせて、ご利用者様が達成できるプログラム設定となるよう心がけます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	10	12	8		個人情報保護の問題もあり、他の子どもとの交流する機会は難しい面もありますが、保護者様のご意見も伺いながら検討いたします。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	38	0	1	0		今後も事業所をご利用いただく際に必要な丁寧な説明を心がけます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	37	1	0	1		個別支援計画の作成時や更新時には計画を提示しながら説明するように心がけます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	11	2	6	ママカフェのお知らせを頂き、参加さえてもらったことがありました。	今後は保護者様が参加いただける情報提供などの機会を、皆様に周知できるように早めにお知らせいたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	34	5	0	0		支援後のフィードバック等でご利用者様のご様子をお伝えし、共通理解を図りたいと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32	4	3	0	様子を詳しく伝えてくれます。	定期的なモニタリングの他にご要望があれば相談をお伺いします。また、フィードバック時にもお話を伺います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	4	0	1	きらりで何をしたら、何ができたか共有していただけて助かっています。	ご利用者様や保護者様のお気持ち、お考えをふまえ、寄り添った支援を心がけます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	10	4	8	物づくりのイベントの時は兄弟も参加させてもらい、利用していない子にも良くしていただきました。	不定期開催ながらママカフェといった保護者同士の交流の機会を設けています。また、事業所内での行事にはご兄弟で参加可能なものもあり年齢相応のご兄弟にはお声がけしています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	6	0	2	・相談できることは知っていますが、実際に相談をしたことがないので対応は分かりません。 ・困った様子などがあれば他の職員さんにも共有してもらって、支援中の様子も良くお知らせして頂いているのでありがたいです。	ご利用者様に対する直接支援のみでなく、保護者様の相談対応といった支援があることを周知していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33	4	0	2		支援後のフィードバックやLINE、メールといった方法で情報交換をしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	7	0	7		HPやInstagram等で活動の様子をUPしています。また、事業所評価はHPに載せています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	33	3	0	3		ご利用者様の個人情報が記載された書類等は鍵のかかる書庫に保管しています。PC画面にご利用者様のお名前が出ている状態で席を離れないように職員に周知していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	28	4	2	5		各種マニュアルの策定については今後保護者様に周知させていただきます。また、訓練の様子などもSNS等でupしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	5	1	10	SNSでも訓練している様子がUPされています。	法令に基づいて各種避難訓練を行っています。ご利用者様とともに行う場合もあります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	6	0	4		防犯上の理由で玄関等には施錠しています。安全管理についても説明を行います。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	6	0	5		事故等が発生した場合は速やかに保護者様へご報告させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	37	2	0	1	子どもは毎回きらりへ行くのを楽しみにしています	ご利用者様が安心して通所いただけるように配慮します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	34	4	0	1	毎回頑張って活動ができていると感じます。	ご利用者様にとって楽しく有意義な時間となるように支援内容などを検討していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	2	0	1	・いつも子供や保護者に寄り添った支援をして頂いていると思います。子供も通所を毎回楽しみに通っています。保護者の私も安心してお任せしております。いつもありがとうございます。 ・いつも自己肯定感を上げる伝え方をして頂き助になります。 ・駐車場の拡大を	ご利用者様、保護者様にとって有意義な場となるように努力していきます。 駐車場につきましてはご迷惑をおかけして申し訳ありません。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				2026 年 2 月 14 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		活動内容に合わせて机や備品の配置などを変えて、スペースをかくほしている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		法令を遵守した人員を配置し、活動内容によって支援にあたる職員を複数人配置するなどしている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		棚などに玩具や学習用品などを収め、何があそこにあるかわかりやすく整理整頓している		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		限られた空間や環境の中でご利用様が心地よく過ごせるように清掃や整理整頓に心掛けている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		必要があればパーティション等で区切り、個室仕様にして対応する。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		該当する会議等には職員全員が出席してい参画している		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者向け評価表やLINE、支援後のフィードバック等により保護者様のご意見を伺い、可能か限り対応している		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		支援計画作成会議や1on1ミーティング等で職員の意見を業務に反映させるように心がけている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	第三者評価については今後検討をおこなう。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		法人内外で開催される必要な研修会に必要に応じて勤務内で参加することができる		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		支援内容は保護者様に個別支援計画書を通じて説明し、保護者様のご希望で個別支援計画書を学校に提出することがある。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		いろいろな職員がご利用者様に関わり評価したうえで、保護者様のご意見を伺い、個別支援計画を作成している。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画作成会議や必要に応じてカンファレンスを行い共通理解を図っている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画は各職員がいつでも確認できるようにしている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		支援中の様子を常に観察、評価し対応している		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画は放課後等デイサービスガイドラインの指針に従って作成している		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画を作成する際には職員で会議を行っている。		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		活動内容が固定化しないように定期的に見直しを図っている。また、その都度ご利用者様の状態に合わせて変えている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		基本的に個別支援だが、適宜、集団支援を行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		毎朝、朝礼で様々な業務について確認や連絡を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		業務終了後、終礼を行い必要に応じて報告している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		極力当日中に記録を取り、他の職員が読むことで検証等を行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		放課後等デイサービスガイドラインの指針に従い、定期的にモニタリング等を行い見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて、4つの基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		予め支援内容を提示し、自己選択できるように工夫している	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		児発管をはじめ、支援に入る職員が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		担当者会議等を通じて連携して支援する体制を整えている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		学校が公表している年間予定等は学校のHPで確認している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて会議を開催している。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		必要があれば保護者様の同意を得て情報を提供する。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて研修等を受けている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			個人情報保護の問題もあるため、これまで行ったことはない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		支援後のフィードバックやLINE等で共通理解を図っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		リーフレットなどを事業所内の目につくところに提示し情報提供している	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		ご利用開始時または計画更新時などに説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		モニタリング等でご利用者様の現状を伺い保護者様の意向を確認している。	ご利用者様の意向に関しては聴き取りが多かったが、今後は紙面に残るように心がける。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		ご利用開始時または計画更新時などに説明を行っている。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		保護者様からご要望があれば相談対応をさせていただいている。可能な限り助言を行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		不定期ながら保護者様同士の交流の場を設けている。イベントの内容や年齢を考慮して、ご兄弟が参加できるイベントにはお声がけしている。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		苦情やクレームを頂いた時には内容を精査し上長や法人内の適切な部署に相談して適切に対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		HPやInstagramは随時更新している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		職員に個人情報の取り扱いについて注意を促すとともに、書類などは鍵のかかる書庫に保管している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		必要に応じてLINEやメール、筆談等を用いて意思疎通を図っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>		個人情報保護の問題もあるため、これまで行ったことはない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		各種マニュアルは策定している。定期的な訓練も行っている。	保護者様にも各種マニュアルを策定している旨、周知することが必要
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		BCPを策定し、定期的に避難訓練などを行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		利用開始時や内服薬の変更があった場合にお知らせ頂いている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		<input type="radio"/>		食事を提供していないので、食物アレルギーの対応はしていないが、イベントで飲食する際は各自ご用意いただいている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		定められた計画を作成し、定期的に訓練を行っている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		ご利用開始時に保護者様へご説明し、変更があった場合は紙面やLINEなどで共有している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		ヒヤリハットを作成した場合は事業所内で共有し、上長にも報告している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		必要な研修は適宜受けている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		必要があればガイドラインに則って行っている	